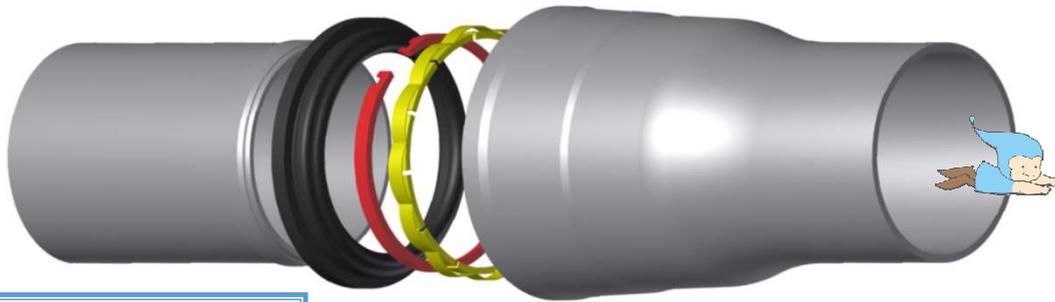


誕生から50年

耐震水道管の変遷



耐震水道管の特徴

- ぬけだしぼう し こうぞう
拔出防止構造
- しんしゅくせい
伸縮性
- くつきょくせい
屈曲性
- ちようじゆみようか
長寿命化
- せ こう せい
施工性

これらの特徴を持った耐震水道管は、1970年代に開発され、全国に普及していったんだよ。

耐震水道管は、地震大国日本の水道技術の結晶だね。



耐震継手の変遷と主な地震

	1970年 (昭和45年)	1980年 (昭和55年)	1990年 (平成2年)	2000年 (平成12年)	2010年 (平成22年)	2020年 (令和2年)
耐震継手	S/SII形 S形…呼び径500~2600 SII形…呼び径75~450	1979~	NS形 呼び径75~450	1995~	NS形 呼び径500~1000 GX形 呼び径75~400	2005~ 2010~
主な地震	■ 十勝沖地震 (1968)	■ 宮城県沖地震 (1978)	■ 釧路沖地震 (1993)	■ 芸予地震 (2001)	■ 東日本大震災 (2011)	■ 熊本地震 (2016)
	■ 八丈島東方沖地震 (1972)	■ 日本海中部地震 (1983)	■ 北海道南西沖地震 (1993)	■ 十勝沖地震 (2003)	■ 北海道胆振東部地震 (2018)	
	■ 根室半島沖地震 (1973)	■ 長野県西部地震 (1984)	■ 北海道東方沖地震 (1994)	■ 新潟県中越地震 (2004)		
	■ 伊豆半島沖地震 (1974)		■ 三陸はるか沖地震 (1994)	■ 能登半島地震 (2007)		
	■ 伊豆大島近海の地震 (1978)		■ 阪神・淡路大震災 (1995)	■ 新潟県中越沖地震 (2007)		
	■ 浦河沖地震 (1982)		■ 鳥取県西部地震 (2000)	■ 岩手・宮城内陸地震 (2008)		

- ・ 耐震管の有効性を実証
- ・ 当企業団で耐震管全面採用に